

Reading をWritingにつなげる授業 “The Tanabata Star Festival”

お茶の水女子大学附属中学校 英語科教諭 林多恵子

1. はじめに

授業では、主に教科書の読み物教材を使用することが多いが、季節や学校行事に合わせて、生徒の生活に身近な題材を取り入れたReading教材を扱うことで読むことに対する生徒の意欲を高めることができる。ここでは、7月のはじめに行った七夕に関するReading教材と授業での活用例を紹介する。

2. 教材について

七夕については、日本の文化として海外の人たちに向けた書籍やwebサイトで紹介をされている。本授業では、外国人観光客向けのwebサイト“The Gate”の記事を元に中学生向けに作成したReadingの題材を読み、七夕の歴史や文化、短冊の色が持つ意味について英語を通して学ぶ。また、Readingにより得た知識を活用し、短冊に願い事を書くwriting活動につなげる。

3. コンピテンシーの育成について

この教材を使用して授業を行うことで、10項目のお茶大コンピテンシーの「創造的思考力」の育成が期待できる。

本授業の題材である七夕については、引き離されてしまった織り姫と彦星が、1年に一度、7月7日に天の川を渡って会うことができるという有名な話や、短冊に願い事を書き笹の葉に飾るという習慣は誰もが知っているだろう。しかし、七夕が奈良時代に中国から日本に伝わったということや、短冊の色が古代中国の五行思想に関係し、赤・青・黄・白・黒の5色に決められているということを知っている生徒は少ない。

創造的思考力は、学びを知識に留めることなく、そこから新たなアイデアを生み出したり、「自分だったら…」という発想で物事を多角的に捉え直し、自分ならではの価値を創造していく力である。授業では、Readingを経て得た知識を元に、自分なら七夕にどのような願い事をするか、また、自分の願い事を叶えるためにはどの色の短冊がふさわしいかを考えさせる創造的なWriting活動に取り組ませたい。

4. 指導の流れ（1時間 ※授業の挨拶、W-up等は省略）

目標：

- ・読むこと イ

簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。

- ・書くこと イ

自分の考え、思いなどを、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

教材:スライド

ワークシート1

短冊(赤・青・黄・白・黒)

笹の葉(模造紙などで代用しても良い)

時間と展開 Layout	主な学習活動 Learning Activity	教材・教具 Teaching Material
10min. 導入	●七夕についてのクイズ ●日本の3大七夕祭りの紹介	スライド
20min. Activity1	●Reading ・ワークシートを用いてReading活動を行う。未習語彙は、辞書を使い調べながら読む。 ・ペアやグループで協力して読ませても良い。	ワークシート1 和英辞書 英英辞書
10min. Activity2	●Writing ・ワークシートの表現を参考に、英語で願い事を一文書く。 ・教師は机間指導を行い生徒が書いた内容を確認、助言する。	ワークシート1
5min. Activity3	●班でWritingの内容を共有する。 ●短冊の色を選び、自分の願い事を書き笹の葉に飾る。	短冊 笹の葉
5min. まとめ	●授業の振り返り ・Readingを通して、新しく知ったこと、学んだことを書く(日本語で良い)。 ・学びをクラスで共有する。	ロイロノート (振り返り)

評価:

★主体的に学習に取り組む態度

英語の文章を読んでその概要を捉えようとしている。

(振り返りの記述による評価)

★思考・判断・表現

自分の願い、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて書いている。

(ワークシート、短冊の記述による評価)

5. 指導上配慮すべき事項

- ・自分の願い事を書かせる前に、多くの英語の表現に触れさせたい(ワークシート1)。
- ・書くことが苦手な生徒については、例文から選択をさせて書き写す支援を行う。
- ・振り返りでは、Readingの内容についてのminiクイズを行うことで生徒の理解を確認することができる。

例:

- ・Which color is most suitable for writing wishes about gratitude(感謝の気持ち)for your parents and family? —Red
- ・In feng-shui, which color means 'calmness' and 'trust'? —Blue

参考文献

The Gate.What is Tanabata, Japan's Star Festival? 3 Tanabata Festivals to Visit!.

<https://thegate12.com/article/125>, (参照 2021-06-30)

株式会社 Roseau Pensant メディア事業部 (THE GATE編集部) 様より、授業での記事の利用についての許可をいただきました。